

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社ふくし・ファーム

②事業者情報

名称：	東川口あら川保育園	種別：	保育所
代表者氏名：	木下 亜由美	定員(利用人数)：	77 名
所在地：	〒 333-0811 埼玉県川口市戸塚1-6-18	TEL	048-446-7531

③評価実施期間

令和6年6月1日（契約日）～令和7年3月26日（評価結果確定日）

④総評

◇特に評価の高い点

乳児期には愛着関係を築くことを重視するとともに、幼児期の保育では子どものやる気を引き出す教育手法（ヨコミネ式）を参考にし、自ら学ぶ力を育てることで子どもの自立を促しています。その保育の考え方を「あら川式」として体系化し、「朝の会・読み聞かせ・フラッシュカード・ワーク（読み書き計算）・体操・音楽活動」などのプログラムを実践しています。特に体操は、「できる」を支援する内容を中心に取り入れており、幼児期には逆上がり・跳び箱8段・ブリッジ歩行などの「高い目標」を掲げることで子どもの意欲を引き出しています。また、卒園までに本を800冊読むことを目標とし、集中力を養いながら到達感を得られる取り組みを行っています。さらに、職員は「ペップトーク（Pep Talk）」を学び、前向きな言葉がけを通じて子どものポジティブな心の状態を育み、目標達成に向けたやる気を引き出すよう努めています。

旬の食材を使った絵本給食を実施しています。「お正月・七草粥・節分・バレンタイン・ひな祭り・ハロウィン・クリスマス」にちなんだ行事食では、見た目の楽しさや食べる楽しさに加え、由来を知る学びを提供しています。また、地域の食文化を反映した「ちゃんちゃん焼き・ほうとう・味噌ポテト・チャプチェ」などの郷土食や外国料理も取り入れています。さらに、リクエスト給食を通じて子どもたちが食べたいメニューを採用するなど、工夫を凝らしています。

理事長・園長・職員（リーダー・常勤職員・パート職員）による理念実行委員会を定期的に行っています。委員会では、理念を基に目標達成や課題解決に向けた意見交換を行っています。委員会では、すべての意見を尊重し、否定しないことをルールとし、職員が安心して意見を出し合える環境を整えています。最近の取り組みでは、職員の負担軽減を目的に、行事の見直しや休憩時間の確保に取り組んでいます。行事に必要な物品については、これまで職員が手作りしていたものを既製品へと変更し、準備の負担を軽減しました。今後も休憩スペースを新たに確保するなど、さらに改善を図っていく予定です。

◇特にコメントを要する点

子どもが主体的に1日の生活を見通せるよう、1日3時間自由遊びの時間を設けています。ただし、保育室内において、子どもが心地よく過ごすことを意図した環境を整備していません。また、散歩には月2回程度出かけ、公園・駅・消防署・神社などを訪問しています。散歩の際には交通ルールの指導を行い、どんぐり・つくし・コスモス・つつじなどの植物にふれたり、メダカなどの生き物との出会いを通じて自然体験を深めています。ただし、散歩の頻度が少なく行動範囲も限られ、町会・商店・企業などとの交流や福祉施設・公共施設の活用はしていません。子どもが主体的に行動する時間と環境を見直すとともに、体験の幅を広げる余地があると思われます。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

この度は、貴重な評価をいただきありがとうございました。初めて第三者評価結果を受審いたしました。その中で、当園の強みや改善点について改めて理解を深めることができました。また、利用者、職員の意向等を知ることができ良い機会となりました。当園の特色を保護者の方が評価してくださったことに対して、今後も安心、安全で信頼できる保育園となるよう、評価結果を参考に今後の施設運営に活かしてまいります。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり